



2018年5月28日

各 位

本社所在地	東京都新宿区北新宿二丁目21番1号
会社名	RIZAPグループ株式会社
代表者	代表取締役社長 瀬戸 健
コード番号	2928 札幌証券取引所アンビシャス
問合せ先	グループ管理本部長 鎌谷 賢之
電話番号	03-5337-1337
U R L	https://www.rizapgroup.com/

RIZAPグループの成長加速に向けた新経営体制について

当社は、本日公表した「代表取締役の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、本日開催の取締役会において、2018年6月24日付の代表取締役の異動の予定について決議いたしました。

これに伴い、当社グループは、2018年6月24日付で、当社グループの成長加速に向けた新経営体制に移行することとなりますので、その概要についてお知らせいたします。

記

当社グループは、当社グループの成長を牽引するRIZAP関連事業を中心に、当社グループ企業が相互にシナジーを発揮しながら飛躍的な成長を成し遂げ、前期2018年3月期においては、連結売上収益6期連続増収、連結営業利益5期連続増益を達成するに至りました。

今後、当社グループは、グループビジョン「自己投資産業 グローバル No.1」の実現および、中期経営計画「COMMIT 2020」で掲げた、2021年3月期の連結売上収益3,000億円、営業利益350億円の目標達成及びその後の持続的かつ飛躍的な成長につなげるために、2018年6月24日付で新たな経営体制に移行することといたしました。

この新経営体制の主なポイントは以下のとおりです。

1. 成長の加速に向けた「CEO・COO制」の導入

この度の新経営体制では、当社グループ全体の「成長の加速」を目的に、「CEO（最高経営責任者）・COO（最高執行責任者）制」を導入いたします。

代表取締役社長兼CEOには当社創業者である瀬戸健が、代表取締役COOにはジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 代表取締役社長およびカルビー株式会社 代表取締役会長兼CEOを歴任し、豊富な経営実績を有する松本晃氏を招聘いたします。CEOおよびCOOの役割の詳細につきましては、本日公表した「代表取締役の異動に関するお知らせ」に記載のとおりです。

2. 持株会社における経営管理体制の強化

当社グループは、2016年7月に純粋持株会社制に移行し、純粋持株会社である当社のもとで、それぞれの事業会社が積極的に連携を強めながら全体最適を目指す組織運営を行っております。

また、昨年2017年6月より、グループ共通事業基盤の構築およびグループ管理体制の強化を目的に、当社組織において機能別本部制を導入いたしました。本年2018年5月には、本部構成を一部改正し、6本部・3室体制により、当社グループの事業規模のさらなる拡大を見据えた経営管理体制に移行しております。

3. 会計監査人の変更

当社は、2018年5月15日に公表した「会計監査人の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、現会計監査人である東邦監査法人の10年を超える監査継続年数を考慮し、2018年6月24日付で太陽有限責任監査法人を新たな会計監査人として選任する予定です。

当社グループは、この10年で売上が約70億円から約1,300億円にまで成長し、今後はグループビジョンである「自己投資産業グローバルNo.1」の実現に向けて、順調な成長を続けている国内のみならず、海外においても事業成長を目指す方針です。太陽有限責任監査法人は、国内4大監査法人に匹敵する上場会社監査実績数を有し、近年その規模を拡大すると共に、“Large6”（世界6大国際会計事務所）の一角であるグラントソントン・インターナショナルのメンバーファームとしてグローバルな会計監査にも強みを持つという観点から、当社は太陽有限責任監査法人を今後の当社の会計監査人として選任する予定です。

以 上

※ご参考：RIZAPグループ株式会社 組織図（2018年6月24日付）

